

単位認定・成績評価・卒業認定について

○単位認定、学科試験・実習の評価基準

学則

(科目、単位数及び時間数)

第16条 学校における科目、単位数及び時間数は、別表のとおりとする。

2 各科目の1単位の時間数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める時間とする。

- (1) 講義及び演習 15時間から30時間までの範囲で校長が定める時間
- (2) 実験、実習及び実技 30時間から45時間までの範囲で校長が定める時間
- (3) 臨地実習 30時間から45時間までの範囲で校長が定める時間

(単位の認定)

第17条 単位の認定は、講義、実習等に必要な時間の取得状況と当該科目の評価により行う。

2 前項の単位の認定は、その科目の出席時間が授業時間の3分の2以上（実習にあつては、5分の4以上）であることを要する。

3 科目の評価は、次の各号に掲げるとおりとし、第1号から第3号までに掲げるものを合格とする。

- (1) 優（80点以上）
- (2) 良（70点以上80点未満）
- (3) 可（60点以上70点未満）
- (4) 不可（60点未満）

4 校長は、病気その他のやむを得ない理由により試験を受けることのできなかつた者又は不合格の者に対し、追試験又は再試験を行うことができる。

○卒業認定

学則

(修業年限)

第5条 学校の修業年限は、3年とする。

(卒業)

第22条 校長は、第5条に規定する期間を在学し、別表に定める単位数を修得した者について、学校運営委員会の議を経て卒業を認定する。

2 校長は、欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超える者の卒業を原則として認めない。

別表（第16条関係）

科目		単位数	時間数
基礎分野	論理学	1	30
	物理学	1	30
	情報科学の基礎	1	15
	情報科学（ICTの活用）	1	15
	情報科学（データ処理方法）	1	15
	哲学	1	30
	教育学	1	30
	文化人類学	1	30
	社会学	1	30
	心理学	1	30
	人間関係論	1	30
	英会話	1	30
	医学英語	1	30
	運動と健康	1	30
小計		14	375
専門基礎分野	解剖生理学Ⅰ	1	30
	解剖生理学Ⅱ	1	30
	解剖生理学Ⅲ	1	30
	解剖生理学Ⅳ	1	30
	看護解剖生理学	1	15
	生化学	1	15
	栄養学	1	15
	病態総論	1	15
	病態治療各論Ⅰ	1	30
	病態治療各論Ⅱ	1	30
	病態治療各論Ⅲ	1	30
	病態治療各論Ⅳ	1	30
	病態治療各論Ⅴ	1	30
	病態治療各論Ⅵ	1	30
	微生物学	1	15
	薬理学	1	30
	総合医療論	1	15
	公衆衛生学	1	30
	関係法規	1	15
	社会福祉概論	1	15
社会福祉方法論	1	15	
生活科学	1	30	
小計		22	525
看護学	看護学概論	1	30
	基礎看護技術Ⅰ（バイタルサイン）	1	30
	基礎看護技術Ⅱ（環境・体位）	1	30
	基礎看護技術Ⅲ（食事・排泄）	1	30
	基礎看護技術Ⅳ（清潔）	1	30
	基礎看護技術Ⅴ（安全・検査）	1	30
	基礎看護技術Ⅵ（フィジカルアセスメント）	1	30
	基礎看護技術Ⅶ（与薬）	1	30
	看護過程展開技術	1	30
	臨床看護総論	1	30
	看護研究	1	30
	暮らしを支える看護Ⅰ	1	15
	暮らしを支える看護Ⅱ	1	30

	家族看護論	1	15
	在宅療養を支える看護Ⅰ	1	30
	在宅療養を支える看護Ⅱ	1	30
	在宅療養を支える看護Ⅲ	1	30
	成人看護学概論	1	15
専	成人看護援助論Ⅰ	1	30
	成人看護援助論Ⅱ	1	30
	成人看護援助論Ⅲ	1	30
	成人看護援助論Ⅳ	1	30
	成人看護援助論Ⅴ	1	30
	老年看護学概論	1	15
門	老年看護援助論Ⅰ	1	30
	老年看護援助論Ⅱ	1	30
	老年看護援助論Ⅲ	1	30
	小児看護学概論	1	15
分	小児看護援助論Ⅰ	1	30
	小児看護援助論Ⅱ	1	30
	小児看護援助論Ⅲ	1	30
	母性看護学概論	1	15
	母性看護援助論Ⅰ	1	30
	母性看護援助論Ⅱ	1	30
	母性看護援助論Ⅲ	1	30
野	精神看護学概論	1	15
	精神看護援助論Ⅰ	1	30
	精神看護援助論Ⅱ	1	30
	精神看護援助論Ⅲ	1	30
	看護管理	1	15
	医療安全	1	30
	災害医療と国際協力	1	30
	看護の統合と実践Ⅰ	1	30
	看護の統合と実践Ⅱ	1	30
	基礎看護学実習Ⅰ	2	60
	基礎看護学実習Ⅱ	3	120
	地域の実習	1	40
	地域・在宅看護論実習	2	80
	老年看護学実習Ⅰ	1	40
	成人・老年看護学実習Ⅰ（クリティカルケア）	3	120
	成人・老年看護学実習Ⅱ（緩和ケア）	3	120
	小児看護学実習	2	80
	母性看護学実習	2	80
	精神看護学実習	2	80
	統合実習	3	120
	小計	68	2140
	総計	104	3040

単位認定・成績評価・卒業認定について

○単位認定、学科試験・実習の評価基準

学則

(科目、単位数及び時間数)

第16条 学校における科目、単位数及び時間数は、別表のとおりとする。

2 各科目の1単位の時間数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める時間とする。

- (1) 講義及び演習 15時間から30時間までの範囲で校長が定める時間
- (2) 実験、実習及び実技 30時間から45時間までの範囲で校長が定める時間
- (3) 臨地実習 45時間

(単位の認定)

第17条 単位の認定は、講義、実習等に必要な時間の取得状況と当該科目の評価により行う。

2 前項の単位の認定は、その科目の出席時間が授業時間の3分の2以上であることを要する。

3 科目の評価は、次の各号に掲げるとおりとし、第1号から第3号までに掲げるものを合格とする。

- (1) 優 (80点以上)
- (2) 良 (70点以上80点未満)
- (3) 可 (60点以上70点未満)
- (4) 不可 (60点未満)

4 校長は、病気その他のやむを得ない理由により試験を受けることのできなかつた者又は不合格の者に対し、追試験又は再試験を行うことができる。

○卒業認定

学則

(修業年限)

第5条 学校の修業年限は、3年とする。

(卒業)

第22条 校長は、第5条に規定する期間を在学し、別表に定める単位数を修得した者について、学校運営委員会の議を経て卒業を認定する。

2 校長は、欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超える者の卒業を原則として認めない。

別表 (第16条関係)

科 目		単位数	時間数
基 礎 分 野	論理学	1	30
	物理学	1	30
	情報科学Ⅰ	1	15
	情報科学Ⅱ	1	30
	哲学	1	30
	教育学	1	30
	文化人類学	1	30
	社会学	1	30
	心理学	1	30
	人間関係論	1	30
	英会話	1	30
	医学英語	1	30
	運動と健康	1	30
小 計		13	375
専 門 基 礎 分 野	解剖生理学Ⅰ	1	30
	解剖生理学Ⅱ	1	30
	解剖生理学Ⅲ	1	30
	解剖生理学Ⅳ	1	30
	生化学	1	15
	栄養学	1	15
	病態総論	1	15
	病態治療各論Ⅰ	1	30
	病態治療各論Ⅱ	1	30
	病態治療各論Ⅲ	1	30
	病態治療各論Ⅳ	1	30
	病態治療各論Ⅴ	1	30
	病態治療各論Ⅵ	1	30
	微生物学	1	15
	薬理学	1	30
	総合医療論	1	15
	公衆衛生学	1	30
	関係法規	1	15
	社会福祉概論	1	15
社会福祉方法論	1	15	
生活科学	1	30	
小 計		21	510
専 門 分 野 I	基礎看護学		
	看護学概論	1	30
	基礎看護技術Ⅰ	1	30
	基礎看護技術Ⅱ	1	30
	基礎看護技術Ⅲ	1	30
	基礎看護技術Ⅳ	1	30
	基礎看護技術Ⅴ	1	30
	基礎看護技術Ⅵ	1	30
	看護過程展開技術	1	30
	臨床看護総論	1	30
	看護研究	1	30
臨地実習			
基礎看護学実習Ⅰ	1	45	
基礎看護学実習Ⅱ	2	90	
小 計		13	435

科 目		単位数	時間数
専 門 分 野 II	成人看護学概論	1	15
	成人看護援助論 I	1	30
	成人看護援助論 II	1	30
	成人看護援助論 III	1	30
	成人看護援助論 IV	1	30
	成人看護演習	1	30
	老年看護学概論	1	15
	老年看護援助論 I	1	30
	老年看護援助論 II	1	30
	老年看護演習	1	30
	小児看護学概論	1	15
	小児看護援助論 I	1	30
	小児看護援助論 II	1	30
	小児看護演習	1	30
	母性看護学概論	1	15
	母性看護援助論 I	1	30
	母性看護援助論 II	1	30
	母性看護演習	1	30
	精神看護学概論	1	15
	精神看護援助論 I	1	30
	精神看護援助論 II	1	30
	精神看護演習	1	30
	臨地実習		
	成人看護学実習 I	2	90
	成人看護学実習 II	2	90
	成人看護学実習 III	2	90
	老年看護学実習 I	2	90
老年看護学実習 II	2	90	
小児看護学実習	2	90	
母性看護学実習	2	90	
精神看護学実習	2	90	
小 計		38	1305
統 合 分 野	在宅看護概論	1	15
	在宅看護援助論 I	1	30
	在宅看護援助論 II	1	30
	在宅看護演習	1	30
	看護管理	1	30
	医療安全	1	30
	災害医療と国際協力	1	30
	看護の統合と実践	1	30
	臨地実習		
	在宅看護論実習	2	90
	統合実習	2	90
小 計		12	405
総 計		97	3030